



2026年10月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2026年6月11日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2198 URL <https://www.ikk-grp.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 中嶋 大祐

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 和也

TEL 050-3539-1122

半期報告書提出予定日 2026年6月11日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年10月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年11月1日～2026年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期中間期	11,022	4.9	577	60.1	663	74.8	494	150.6
2025年10月期中間期	10,505	4.5	360	62.4	379	61.0	197	68.4

(注) 包括利益 2026年10月期中間期 514百万円 (263.3%) 2025年10月期中間期 141百万円 (77.2%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期中間期	16.99	
2025年10月期中間期	6.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期中間期	20,269	12,078	59.3
2025年10月期	20,802	12,202	58.4

(参考) 自己資本 2026年10月期中間期 12,018百万円 2025年10月期 12,147百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期		0.00		24.00	24.00
2026年10月期		0.00			
2026年10月期(予想)				24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年10月期の連結業績予想(2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,850	1.8	1,200	34.1	1,175	37.9	720	63.3	25.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年10月期中間期	29,956,800 株	2025年10月期	29,956,800 株
期末自己株式数	2026年10月期中間期	781,114 株	2025年10月期	886,940 株
期中平均株式数 (中間期)	2026年10月期中間期	29,116,740 株	2025年10月期中間期	28,741,660 株

(注) 自己株式については、当中間連結会計期間末にアイ・ケイ・ケイホールディングス従業員持株会専用信託が所有する423,700株を含めて記載しております。

第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年11月1日から2026年4月30日まで)におけるわが国経済は、中東情勢の影響を注視する必要があるものの、景気は緩やかに回復しております。個人消費や設備投資は持ち直しの動きが見られたものの、輸出や生産は横ばいの状況が続いております。また、企業収益は改善の動きが見られる一方で、物価は緩やかな上昇が継続しており、中東情勢や米国の通商政策の動向、金融市場の変動等の影響が懸念され、先行きは不透明な状況にあります。

ウェディング業界におきましては、2024年の婚姻件数が48万組(厚生労働省「2024年 人口動態統計(確定数)の概況」と前年と比べ約1万組増加いたしました。結婚適齢期人口の減少という構造的な課題は依然としてあるものの、挙式・披露宴件数は底堅く推移しており、ゲストハウス・ウェディング市場も概ね堅調に推移しております。

このような状況の下、結婚式に対する価値観の多様化が広がるなかで、当社グループはスタッフの人間力・接客力向上を目的とした社内外研修を継続するとともに、独自の営業支援システムを活用した情報収集力・分析力を強化し、各施策に積極的に取り組んでまいりました。また、ウェディングのブランド化を推進するため、専門部署を中心にブランド価値の向上施策を進めるとともに、AIを活用した提案力強化の取り組みや、社内で優れた企画やサービスを表彰する制度を運用し、集客力・受注力の向上につなげてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は11,022百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益は577百万円(同60.1%増)、経常利益は663百万円(同74.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は494百万円(同150.6%増)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。当中間連結会計期間より、当社グループの組織体制の見直しに伴い、各報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、一部の全社費用の配分方法を見直しました。前年同期比較については、変更後の費用配分方法に基づいた数値で比較分析しております。

① 婚礼事業

施行単価及び施行組数が増加したことにより、売上高は10,043百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は820百万円(同12.1%増)となりました。

② 介護事業

売上高は331百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益は27百万円(同85.2%増)となりました。

③ 食品事業

売上高は489百万円(前年同期比121.9%増)、営業利益は66百万円(前年同期は18百万円の営業損失)となりました。

④ フォト事業

当中間連結会計期間(2025年11月)にオープンした「Studio Clori.TOKYO新宿」の稼働に伴い、売上高は534百万円(前年同期比31.6%増)、営業利益は18百万円(同76.7%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末に比べ532百万円減少し20,269百万円となりました。これは主に、現金及び預金が706百万円、売掛金が77百万円、投資その他の資産その他が98百万円それぞれ減少し、流動資産その他が134百万円、有形固定資産が300百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ407百万円減少し8,191百万円となりました。これは主に、買掛金が258百万円、長期借入金が213百万円それぞれ減少し、流動負債その他が50百万円、資産除去債務が36百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ124百万円減少し12,078百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益494百万円の計上による増加及び自己株式の売却等による68百万円の増加と剰余金の配当710百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント上昇し59.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、本日公表いたしました「2026年10月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、2026年10月期の通期連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、業績予想を据え置いています。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,494,019	4,787,382
売掛金	364,258	286,782
商品及び製品	290,546	238,778
原材料及び貯蔵品	140,209	161,270
その他	452,248	587,228
貸倒引当金	△13,337	△6,226
流動資産合計	6,727,943	6,055,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,823,867	7,807,146
土地	1,768,923	1,768,923
その他(純額)	564,742	881,581
有形固定資産合計	10,157,534	10,457,651
無形固定資産	136,030	128,579
投資その他の資産		
投資有価証券	1,016,813	1,038,865
差入保証金	996,834	921,495
その他	1,766,850	1,668,080
投資その他の資産合計	3,780,498	3,628,441
固定資産合計	14,074,064	14,214,672
資産合計	20,802,007	20,269,888
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,005,839	747,106
1年内返済予定の長期借入金	817,327	695,995
未払法人税等	268,666	222,573
賞与引当金	404,461	418,781
その他	2,659,347	2,709,799
流動負債合計	5,155,640	4,794,255
固定負債		
長期借入金	1,577,471	1,485,638
退職給付に係る負債	23,662	23,366
ポイント引当金	13,015	13,163
資産除去債務	1,350,133	1,386,655
その他	479,085	488,648
固定負債合計	3,443,368	3,397,472
負債合計	8,599,008	8,191,727

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	382,662	382,827
利益剰余金	11,929,718	11,714,529
自己株式	△574,587	△506,363
株主資本合計	12,089,449	11,942,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,763	34,099
退職給付に係る調整累計額	4,055	3,948
為替換算調整勘定	37,905	37,902
その他の包括利益累計額合計	57,724	75,949
非支配株主持分	55,825	59,561
純資産合計	12,202,999	12,078,161
負債純資産合計	20,802,007	20,269,888

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
売上高	10,505,990	11,022,095
売上原価	4,170,962	4,396,547
売上総利益	6,335,027	6,625,548
販売費及び一般管理費	5,974,263	6,047,964
営業利益	360,764	577,584
営業外収益		
受取利息	13,396	14,297
有価証券利息	2,567	22,845
受取手数料	4,635	40,599
その他	12,986	22,169
営業外収益合計	33,586	99,912
営業外費用		
支払利息	9,898	8,843
その他	4,587	4,696
営業外費用合計	14,485	13,539
経常利益	379,864	663,956
特別利益		
固定資産売却益	4,299	127,333
資産除去債務戻入益	—	41,649
特別利益合計	4,299	168,983
特別損失		
固定資産除却損	3,512	2,736
特別損失合計	3,512	2,736
税金等調整前中間純利益	380,651	830,204
法人税、住民税及び事業税	156,603	222,541
法人税等調整額	21,784	111,529
法人税等合計	178,387	334,071
中間純利益	202,264	496,133
非支配株主に帰属する中間純利益	4,786	1,306
親会社株主に帰属する中間純利益	197,478	494,826

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
中間純利益	202,264	496,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,707	18,335
退職給付に係る調整額	△1,476	△114
為替換算調整勘定	4,515	△0
その他の包括利益合計	△60,669	18,221
中間包括利益	141,594	514,354
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	136,531	513,051
非支配株主に係る中間包括利益	5,062	1,303

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	380,651	830,204
減価償却費	542,512	537,140
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,410	△7,031
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,058	14,320
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,671	296
ポイント引当金の増減額(△は減少)	122	148
固定資産売却益	△4,299	△127,333
固定資産除却損	3,512	2,736
受取利息	△13,396	△14,297
有価証券利息	△2,567	△22,845
支払利息	9,898	8,843
売上債権の増減額(△は増加)	25,126	75,920
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,465	30,706
仕入債務の増減額(△は減少)	△278,878	△260,141
未払金の増減額(△は減少)	△54,084	△41,237
前払費用の増減額(△は増加)	△104,333	△129,118
契約負債の増減額(△は減少)	△68,074	149,114
未払消費税等の増減額(△は減少)	△251,444	△36,890
未収消費税等の増減額(△は増加)	△22,272	△9,560
その他	△2,984	△58,073
小計	160,819	942,900
利息の受取額	10,295	38,035
利息の支払額	△9,946	△9,491
法人税等の還付額	40	22,345
法人税等の支払額	△449,883	△266,667
営業活動によるキャッシュ・フロー	△288,674	727,122
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△980,568	—
有形固定資産の取得による支出	△400,966	△767,117
有形固定資産の売却による収入	4,300	140,000
無形固定資産の取得による支出	△10,847	△10,260
その他	61,018	54,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,327,064	△583,093
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△643,154	△513,165
自己株式の取得による支出	△1	—
自己株式の売却による収入	252,539	72,361
配当金の支払額	△702,266	△709,893
その他	—	30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,092,882	△850,666
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,008	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,704,613	△706,637
現金及び現金同等物の期首残高	6,635,741	5,302,019
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,931,127	4,595,382

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	婚礼 事業	介護 事業	食品 事業	フォト 事業	計
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	9,727,499	324,254	48,321	405,915	10,505,990
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,727,499	324,254	48,321	405,915	10,505,990
セグメント間の内部売上高 又は振替高	907	—	172,202	224	173,333
計	9,728,406	324,254	220,523	406,139	10,679,323
セグメント利益又は損失 (△)	731,518	14,776	△18,088	81,568	809,774

	その他	合計	調整額 (注1)	中間連結損益計算書計上額 (注2)
売上高				
顧客との契約から生じる 収益	—	10,505,990	—	10,505,990
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	—	10,505,990	—	10,505,990
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	173,333	△173,333	—
計	—	10,679,323	△173,333	10,505,990
セグメント利益又は損失 (△)	—	809,774	△449,010	360,764

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△449,010千円は、主に各報告セグメントに配分していない
全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	婚礼 事業	介護 事業	食品 事業	フォト 事業	計
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	10,042,333	331,607	114,255	533,899	11,022,095
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,042,333	331,607	114,255	533,899	11,022,095
セグメント間の内部売上高 又は振替高	675	—	375,129	588	376,392
計	10,043,008	331,607	489,384	534,487	11,398,488
セグメント利益又は損失 (△)	820,291	27,362	66,707	18,986	933,347

	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結損益計算書計上額 (注3)
売上高				
顧客との契約から生じる 収益	—	11,022,095	—	11,022,095
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	—	11,022,095	—	11,022,095
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	376,392	△376,392	—
計	—	11,398,488	△376,392	11,022,095
セグメント利益又は損失 (△)	△16,697	916,649	△339,064	577,584

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人財事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△339,064千円は、主に各報告セグメントに配分していない
全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等

当中間連結会計期間より、当社グループの組織体制の見直しに伴い、各報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、一部の全社費用の配分方法を見直し、報告セグメントの利益又は損失の測定方法を変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき作成したものを記載しております。